



絵の具、クレヨン、バス、カラーペン、えんぴつ、色鉛筆、タブレット

へんてこ山の物語

「こんな形の山、見たことない！」

何が住んでいるのかな。どんなことが起こるのかな。

想ぞうがふくらんでいくね。

どんなふうに表示しようかな。

学習のめあて

- 1 表したいことに合わせて、かく材料を
選び、形や色をくふうする。
- 2 思いついたへんてこな形から
お話を考える。
- 3 へんてこ山をかくことをたのしむ。

いろいろなかき方があるね

絵の具で思いざり
へんてこな
形をかこう。

クレヨンでこすって
ぼかしてみようかな。

空の色は絵の具で
にじませてみよう。



1 モンキー山 (154×38cm)

「ピンタの山には雲でもあったフルーンがからんでいて空べることができました。アイアイとキツネザルがわどっていらしたの楽しいです。」



たのしい形をたくさん考えたよ。



友だちとアイデアスケッチを
見せ合うと、もっとおもしろい
形になりそうだね。
形を組み合わせるのもいいね。



2 かむり山 (154×38cm)



3 どきどきはらはらマウンテン (38×54cm)

「どきどきした気持ちが行くように、
絵の具にまじる水の筆を流して、
こい色とつやい色を出しました。」



4 みんなおいでよ！お花山 (38×54cm)



5 にじ色電車 (サイズが変)

タブレットたんまつで見てみよう

web
コンテンツは
こちら

はじめに / 絵の具やクレヨン、バスのいろいろな表し方 /
タブレット作品のできるまで / 作品
アイデアシート / 作品カード / ふりかえりシート

絵の具の
いろいろな表し方は
58ページを見よう。

かたづけ

絵の具などは
種類ごとにまとめて
かたづける。

ふりかえり

どんな形の山を考えて、
どんな物語が
生まれたのかな。

あわせて学ぼう

【国語】
自分の表したへんてこ山からさらに
想ぞうを広げて、物語を書いてみよう。